

## 眼科

大鳥安正

大阪の中心に位置していることから、近畿圏における主要な基幹病院として病診連携・病病連携の重要性を認識し、紹介元と緊密に連絡を取るようしており、特に緑内障・網膜硝子体疾患においては多くの難治性疾患を受け入れ、最終病院として機能しています。各医師は白内障以外に専門分野を標榜しており、情報収集も怠らず、最新で質の高い医療を提供することを心がけています。また、厚生労働省の政策医療感覚器ネットワーク機関としても全国の多施設共同研究に参加しています。

平成 27 年 4 月から 28 年 3 月の眼科における総手術件数は総計 1,416 件でした。

**白内障**：白内障手術件数は最も多く、平成 27 年度の白内障単独手術件数は 862 件（1 泊入院 223 件）でした。入院は片眼 3 泊 4 日の通常入院のほか、1 泊 2 日入院も選択可能です。白内障手術の待ち期間は平均 1 か月程度です。**緑内障**：原発開放隅角緑内障は薬物療法が第一選択ですが、薬物療法で眼圧下降が十分でない場合には外科的治療（線維柱帯切除術が主流、発達緑内障やステロイド緑内障には線維柱帯切開術を選択、平成 27 年度の緑内障手術件数は 229 件）を行っています。ステンレス製ミニシャントであるエクスプレスも導入しています。また、難治な血管新生緑内障に対しても積極的にアバスタチン併用線維柱帯切除術を行っています。隅角検査のみならず超音波生体顕微鏡、前眼部光干渉断層計などを用いることで、閉塞隅角緑内障の診断・治療に役立てています。**網膜・硝子体手術**：増殖糖尿病網膜症、増殖硝子体網膜症、網膜剥離、黄斑部手術などを中心に積極的に行っています。平成 27 年度には硝子体手術 265 件、強膜内陥術 9 件が行われ、網膜剥離症例では症例に応じて初診当日入院・当日手術も行っています。硝子体手術は 25 ゲージシステムによる低侵襲硝子体手術を実施し良好な成績を得ています。手術加療だけでなく、加齢黄斑変性、網膜静脈分枝閉塞症や糖尿病黄斑浮腫などに対する抗 Vascular Endothelial Growth Factor (VEGF) 抗体の硝子体内注射も積極的に行っています。**その他（眼形成・翼状片など）**：眼瞼下垂手術、眼瞼内反症手術、翼状片手術など 54 件の手術が行われました。眼部悪性腫瘍は当院の形成外科と連携しております。**HIV/AIDS**：当院は HIV/AIDS 先端医療開発センターであるため、免疫・感染症内科との連携によりサイトメガロウイルス網膜炎などの AIDS 眼合併症の治療を多数行っています。**角膜**：角膜疾患としては、ドライアイの治療として、点眼治療以外にも涙点プラグ挿入、涙点閉鎖を行います。また、他の医療機関で難治性となった薬剤耐性菌感染症やアcantアムバー角膜炎等の角膜感染症の治療に関しても薬剤部の協力を得て、自家調整点眼薬を処方することで良好な成績を得ています。

### 【2015 年度 研究発表業績】

A-0

Takahashi G, Otori Y, Urashima M, Kuwayama Y: Evaluation of quality of life in Japanese glaucoma patients and its relationship with visual function. J Glaucoma 2016; 25(3):e150-e156, 2016 年 3 月

A-1

大鳥安正：総論、緑内障手術の現状と将来、NANO OPHTHALMOLOGY2015 No.48 : P.3-6、株

株式会社日本点眼薬研究所、名古屋、2015年8月20日

大鳥安正：トラベクトミー、術中・術後のトラブルシューティング緑内障治療のアップデート、杉山和久、谷原秀信編、P.242-253、医学書院、東京、2015年10月15日

大鳥安正：ペンタカムのメリット・デメリットってなんですか？緑内障なんでも質問箱－エキスパートに聞いたら最新エビデンスをもとにズバリと答えてくれた！臨床眼科増刊号、稲谷大編、69(11)：P.64-66、医学書院、東京、2015年10月30日

山本拓広：網膜剥離手術の基本、術前評価の注意点、眼科グラフィック vol.5：P.60-65、メディカ出版、東京、2016年2月10日

A-3

多田明日美、三浦聡子、植松 聡、中川智哉、數尾久美子、大鳥安正：抗 Parkinson 病治療薬内服により発症したと推測される両眼性急性閉塞隅角緑内障の1症例、眼科臨床紀要 9(1)：P.5-10、2016年1月15日

A-4

大鳥安正：濾過手術（緑内障治療の副作用・合併症対策総ざらい）、臨床眼科 70(2)：P.160-168、2016年2月15日

B-2

Yokoyama J, Miki A, Usui S, Matsushita K, Nishida K：Estimation of visual field sensitivity by retinal nerve fiber layer thickness values measured with spectral-domain optical coherence tomography in glaucoma, The 6th World Glaucoma Congress, Hong Kong, June 6 – 9, 2015.

B-3

數尾久美子：大阪府眼科救急医療－当院における現状と問題点をふまえて－、第69回日本臨床眼科学会イブニングセミナー、名古屋、2015年10月22日

大鳥安正：薬物療法のパリティ、PG vs non-PG、第69回日本臨床眼科学会ランチョンセミナー、名古屋、2015年10月24日

B-4

北村成司、林明日美、三浦聡子、瀧端 睦、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：EX-PRESS 併用濾過手術導入1年目と2年目での術後成績比較、第26回日本緑内障学会、名古屋、2015年9月12日

三浦聡子、北村成司、林明日美、瀧端 睦、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：前眼部光干渉断層計で経過観察できた色素緑内障の一例、第69回日本臨床眼科学会、名古屋、2015年10月22日

## B-5

松田 理：長期経過からみた加齢黄斑変性の治療方針、第 98 回阪大眼科同窓会学術講演会、大阪、2015 年 6 月 7 日

大鳥安正：緑内障診断に役立つ OCT の使い方、第 13 回京滋緑内障セミナー、京都、2015 年 6 月 20 日

大鳥安正：緑内障診療のミニマムエッセンス、眼科アップデートセミナー in 岡山、岡山、2015 年 8 月 2 日

大鳥安正：構造と機能からみた緑内障診療、ドライアイと緑内障学術講演会、北海道、2015 年 9 月 5 日

大鳥安正：OCT を併用する眼底読影の実際：進化編、第 19 回藤井寺羽曳野病診連携会、大阪、2015 年 10 月 17 日

大鳥安正：隅角からみた緑内障診断、新潟 Glaucoma seminar、新潟、2015 年 11 月 21 日

大鳥安正：緑内障診療：OCT で変わったこと、変わらないこと、第 53 回京滋緑内障懇話会、京都、2015 年 11 月 28 日

大鳥安正：隅角からみた緑内障診断、Retina glaucoma club 2016、大阪、2015 年 2 月 13 日

## B-6

山本拓広：どちらを選択しますか IOL 縫着 vs 強膜内固定、第 8 回中央区勉強会、大阪、2015 年 6 月 19 日

山本拓広、横山洵子、北村成司、内堀裕昭、多田明日美、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：遊離内境界膜弁の容易な操作方法の検討、第 408 回大阪眼科集談会、大阪、2015 年 10 月 3 日

横山洵子、北村成司、内堀裕昭、林明日美、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正、湯浅武之助：発症から 26 年後に僚眼に再発した急性網膜壊死の 1 例、第 239 回 OCC、大阪、2015 年 11 月 21 日

横山洵子、北村成司、内堀裕昭、林明日美、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：眼内レンズ偏位がある落屑緑内障の治療について、第 48 回 PACGs、大阪、2015 年 11 月 24 日

山本拓広：27G 硝子体撮子を活用した IOL 強膜内固定術、眼科 small meeting、大阪、2016 年 2 月 26 日

横山洵子、北村成司、内堀裕昭、林明日美、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、

大鳥安正：眼内レンズの位置異常に伴う続発緑内障の3症例、第4回なにわ病診連携講演会、大阪、2016年3月11日

**B-8**

森 和彦、馬場哲也、谷戸正樹、植木麻理、大鳥安正：緑内障症例—悩みの相談室、想定外編、第69回日本臨床眼科学会インストラクションコース、名古屋、平成27年10月24日

内堀裕昭：症例報告～ハイテクとローテクを活用した緑内障診断～、第21回大阪緑内障研究会、大阪、2016年1月23日

大鳥安正：緑内障、富山大学医学部3回生学生講義、富山、2016年1月7日

廣岡一行、植木麻理、大鳥安正、木内良明、馬場哲也：症例で考える緑内障手術適応、第39回日本眼科手術学会インストラクションコース、京都、2016年1月30日

大鳥安正：そもそもPEってなんだろう？第4回なにわ病診連携講演会、大阪、2015年3月11日

**B-9**

大鳥安正：緑内障、医なび、夕刊読売新聞、2015年4月2日